



令和6年11月25日14時00分
資料配布 近畿地方整備局

鉄道で40フィート海上コンテナを輸送する実証事業を開始！

～鉄道輸送とコンテナターミナルの積替円滑化に向けて～

国際コンテナ戦略港湾である「阪神港（大阪港・神戸港）」では、国際基幹航路の維持・拡大に向けて、西日本等からの集貨、港湾サービスの向上に取り組んでいるところです。このたび、阪神港における集貨輸送ルートの多様化を目指し、国際基幹航路等と鉄道輸送網との積替円滑化を実現するための機能強化方策検討を目的に実証事業を開始しました。

この実証事業は、令和6年9月から令和7年2月までの期間で、40フィート海上コンテナを大阪貨物ターミナル駅（大阪府摂津市）と金沢貨物ターミナル駅（石川県金沢市）を結ぶ貨物列車で輸送するもので、この区間で40フィート海上コンテナを輸送するのは初めての取組です。

つきましては、報道関係者向け見学会を大阪貨物ターミナル駅で開催いたします。

1. 見学会

日 時：令和6年11月29日（金）12時～13時30分

場 所：大阪貨物ターミナル駅（大阪府摂津市安威川南町2-5）

内 容：事業概要説明、40フィート海上コンテナの鉄道車両からの積み卸し作業の見学

2. 定員

10名程度（先着順）

3. 取材申し込み

ご希望される方は、11月27日（水）17:00までに電子メール（pa.kkr-cruise@gxb.mlit.go.jp）で事前登録いただきますようお願いいたします。登録後はお手数ですが078-391-3102 まで受信確認の問い合わせをお願いします。見学会当日は12:00までに会場へお越しください。

【電子メールによる事前登録】

メールタイトルを「鉄道輸送実証事業取材申込」とし、メール本文に、①社名②氏名（ふりがな）③連絡先を記載ください。

4. 注意事項

・現地での駐車場台数に限りがございますので、受信確認の際に空き状況をお伝えさせていただきますが、状況によっては公共交通機関のご利用をお願いする場合がございます。

・取材に当たっては各社の腕章を着用し、現地担当者の指示に従ってください。

＜取扱い＞

—

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、神戸経済記者クラブ、港湾新聞社、
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、港湾空港タイムス

＜問合せ先＞

【実証事業、見学会全般】国土交通省近畿地方整備局 港湾空港部

担当：港湾高度利用調整官 一瀬^{いちのせ}、クルーズ振興・港湾物流企画室長 山本^{やまもと}

Tel:078-391-3102（直通）

【輸送に関する事項】日本貨物鉄道株式会社関西支社 営業部 営業企画グループ

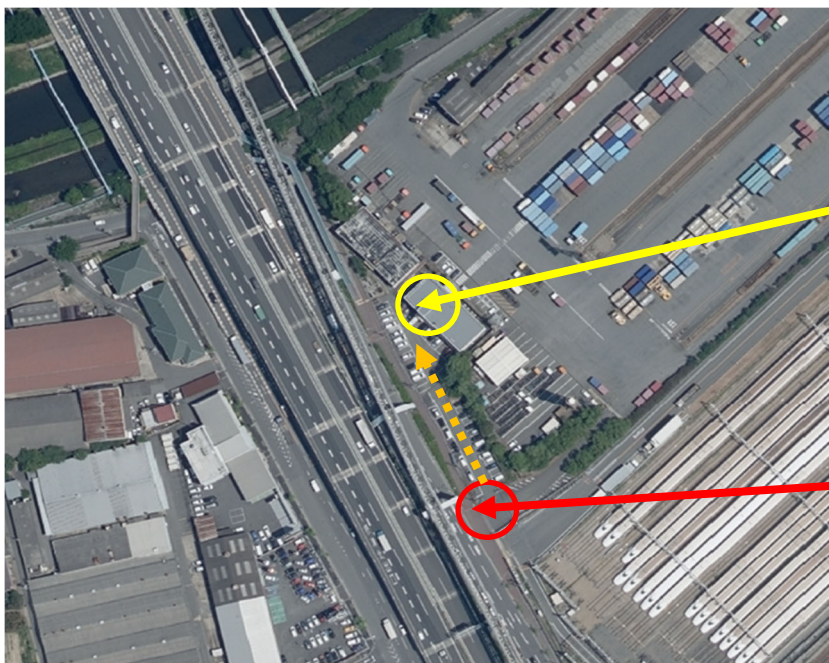
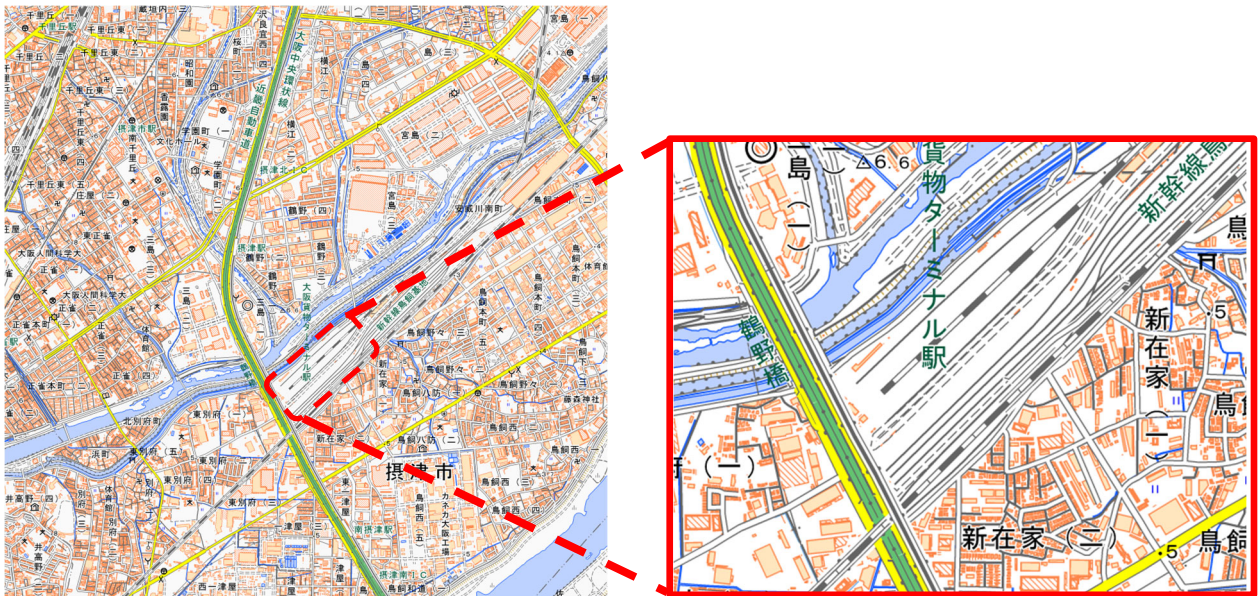
担当：グループリーダー 相崎^{あいさき} Tel:050-2017-4154（直通）

40フィート海上コンテナを鉄道で輸送する実証事業について

- 業 務 名 鉄道輸送とコンテナターミナルの積替円滑化に向けた実証委託業務
- 委 託 者 国土交通省近畿地方整備局
- 受 託 者 日本貨物鉄道株式会社関西支社
- 実証内容 受託者が荷主と輸送契約を締結した40フィート海上コンテナを、荷主の倉庫等と阪神港との間で輸送するにあたり、金沢貨物ターミナル駅と大阪貨物ターミナル駅との間で鉄道を利用する。
- 実証期間 令和6年9月から令和7年2月までの間
- 輸 送 量 1日1往復各便につきコンテナ1個を想定

見学会ご案内

- 日 時: 令和6年11月29日(金) 12時～13時30分
見学会当日は12時までに会場へお越しください。
- 大阪貨物ターミナル駅(大阪府摂津市安威川南町2-5)
- 内 容: 事業概要説明、40フィート海上コンテナの鉄道車両からの積み卸し作業の見学



会場:
階段を上がり2階会議室
にお越しください。

駅出入口:
駐車位置は現地係員の
誘導に従ってください。